

認知症に関する活動計画（概要）

【事業目的】

認知症の人が尊厳を持って認知症とともに生きることや認知症になっても進行を緩やかにすることに資する作業療法士を育成し、認知症があってもなくても同じ社会でともに生きる社会の実現に向けた地域貢献活動や調査・研究を実施する。

【活動内容】

人材育成事業として認知症作業療法研修の開催。

関係団体へ認知症作業療法関連の広報活動と連携強化を実施。

人材育成事業



臨床での活躍や地域支援事業へ参画できる人材育成のため、認知症の疫学から地域実践まで領域に関わらず参加できる研修会を開催している。今後は、県土会員のニーズにあった研修内容について検討していく。

認知症の人と家族の会との連携事業

「認知症の人と家族の会 岡山県支部」が運営している**若年性認知症の人と家族の集い（ひまわりの会）**に参加し、講義実施。家族や当事者の方々と交流を深めた。

広報連携事業

関係団体主催の研修を岡山県士会ホームページにて広報し、情報の発信を実施した。

令和7年度

若年性認知症支援研修会

参加無料
(定員60名)

12.9 火
14:30~16:30

津山文化センター
(津山市山下68)
3階 大会議室

「若年性認知症」は高齢期の認知症とは違い、働き盛り(65歳未満)の年齢で発症するのが特徴です。病状についての認識も少ないことから、「認知症」と気づかず、診断までに時間がかかってしまうことも少なくありません。

専門医と若年性認知症当事者家族のお話をとおして、「若年性認知症」について考える機会にしたい。また、認知症になっても安心して暮らせる地域となるよう研修会を開催します。

講師 和田 健二 先生
岡山大学医学部老年学、岡山大学
国際学系が共同主催する若年性
認知症。岡大附属病院認知症
などを統括。2019年から岡山
県立大学認知症学術部、日本認知
症学会理事、認知症療育指導
イニシアティブ推進委員会委員
などを務める。

講師 竹上 康成 氏
若年性認知症の療育の経験や
その思いを家族の立場から伝
える機会に恵みでいる。認知
症の人と家族の会、
ひまわりの会メンバーとしても
活動中。

プログラム

- 14:00 受付開始
- 14:30 開会・あいさつ
- 第1部 おかやま若年性認知症支援センター活動紹介
- 第2部 川崎医科大学 認知症学 専攻
和田 健二先生 講演
『若年性認知症の理解
～診断から社会参加まで～』
- 第3部 竹上 康成氏 講演
『家族の立場から伝えたいこと』
- 16:30 閉会

お問合せ TEL: 086-441-4728
Eメール: a-hikari@air.ocn.ne.jp

【主催】おかやま若年性認知症支援センター（岡山県委託）

